

実施要領（新型コロナ対応版）

1. 目的

神奈川県高文連加盟校のすべての生徒が参加できる大会として位置付ける。生徒が自らの感性を生かして、題材を選びアナウンス・朗読・番組で表現・研究し、発表する。さらに多くの学校の生徒がさまざまな場で自分を表現できるように、大会を運営する。また生徒の主体性を尊び、大会順位にとらわれずに生徒間の交流を重視した大会とする。

2. 主催・後援

主催：神奈川県高等学校文化連盟

神奈川県高等学校視聴覚教育研究会

後援：日本工学院、ラジオ日本、FMヨコハマ、テレビ神奈川、神奈川新聞社、朝日新聞社横浜総局
毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、神奈川工科大学

主管：神奈川県高等学校文化連盟放送・情報専門部会

3. 日程・会場

※アナウンス・朗読はそれぞれ参加数が50名に満たない場合、予選は行わず決勝のみとします。

※アナ朗予選の場合、各24名が決勝に進出（結果により増減する場合があります）

作品提出期間

2020年11月9日（月）～18日（水） 12:00

審査

2020年11月29日（日） 県立麻生高等学校（顧問のみ来校。生徒は来校しない）

- ・顧問打ち合わせ 9:00開始（予定）
- ・審査（全部門） 9:30～16:00（予定）
- ・審査結果集計・確定、公表準備 16:00～17:00（役員校のみ）

審査結果発表

11月30日以降、Webページ「集まれ！放送委員会！！」に掲載します。

4. 参加資格

2020年11月現在、県高等学校文化連盟加盟校に在籍している1・2年生とする。
ただし情報部門への参加は3年生以上も可とする。

5. 部門・出場数・出場費

部 門	出 場 数	出 場 費
ア ナ ウ ンス	5名*	全部門無料
朗 読	5名*	
オーディオピクチャー（AP）	2本	
ビデオメッセージ（VM）	2本	
未来課題解決	2本	
現在課題解決	2本	

***アナウンスと朗読に同一の生徒は 出場できません。**

6. 表彰 *優秀賞・奨励賞については参加数によって増減することがあります。

部 門	教育長賞	高文連会長賞	優秀賞	奨励賞
アナウンス	1位	2～6位	6本(7～12位)	13本(13～25位)
朗 読	1位	2～6位	6本(7～12位)	13本(13～25位)
A P	1位	2位	4本(3～6位)	4本(7～10位)
V M	1位	2～3位	3本(4～6位)	4本(7～10位)
部 門	教育長賞 神奈川工科大学賞	相鉄賞	優秀賞	奨励賞
未来課題	1位	2位～4位	なし	2本(5位～6位)
現在課題	1位	2位～4位	なし	2本(5位～6位)

※A P 部門 1 位には別途神奈川新聞社賞が贈られます

7. 上位大会への推薦

- 2021 全国高等学校総合文化祭和歌山大会（2021年8月4, 5日実施）へ推薦されるもの
アナウンス・朗読 各3名 AP 1作品 VM 2作品
※但し、同一校から同一部門に推薦される本数は1名・1本とする。
また、前年に全総文祭に推薦された生徒は、同一部門では推薦されない。
- ~~第18回関東地区高校放送コンクール茨城大会（2021年1月31日実施）へ推薦されるもの
アナウンス3組 朗読3名 AP 1作品 VM 1作品~~
※但し、2021 全国高等学校総合文化祭和歌山大会へ推薦されたものを除く
※茨城大会は中止となったため、今回はこの推薦は行われません。

8. 審査基準

- ①大会審査のため、大会審査委員長をおく。
- ②各部門とも、役員校推薦の教員と特別審査員による審査とする。
- ③特別審査員は、主催・後援各団体等より推薦されたものから選出する。
- ④審査の観点に基づき審査を行ない、規定違反の場合、原則として減点・失格の対象となる。
- ⑤詳細は、審査員および大会審査委員長の協議による。

9. 出場申し込み

提出書類：下記書類をメール送信

①参加申込書（公印が押されたものを PDF データに変換）

②エントリーデータ+審査員希望表（エクセルデータのまま）

※エントリーデータのパスワードは HP 掲載の「申込方法について」を参照

提出方法：県立上矢部高校 吉田健一 (k-yoshida@pen-kanagawa.ed.jp) 宛に提出書類をメールに添付

提出期間：**2020年 9月28日(月)～10月9日(金)**

※参加申込書その他必要書類は準備が整い次第 Web ページ「集まれ！放送委員会！！」に掲載します。

参加を予定している学校はもれなく手続きをお願いします。

10. 注意事項

- ① 全部門を通じ、出場申し込み後の変更は出来ません。
- ② 申し込みの確認（名前・部門・学年）内容を、Web ページ「集まれ！放送委員会！！」に掲載します。運営側の入力ミスがないか必ず確認してください。
確認期間は10月13日（火）～10月15日（木）です。
- ③ この大会に参加することにより、氏名、学校名、学年、写真等の個人情報が、ホームページ、プログラムや記録集及び新聞等のメディアに掲載・公開される場合がありますので、ご了承ください。なお、このことについてご質問がございましたら、高文連放送・情報専門部事務局長へお問合せください。

問合わせ先： 坂 聖佳 〒225-0004 横浜市青葉区元石川町 4116 元石川高等学校
045-902-2692 （学校代表）

11. 各部門参加・制作規定

A アナウンス部門

- ①内容：神奈川県の地域の話題から、全国の仲間に伝える内容のオリジナル原稿を作り、発表する。
校内の話題も今回は可。また今年度は写真は無しとする。
- ②時間：1分30秒以内。番号、学校名、氏名を含む。
- ③審査方法：審査の観点に基づき、100点法により審査する。
- ④計時：第1声より読み終わりまで
- ⑤原稿：今回は原稿不要とする。
- ⑥規格：1分30秒以内の音声データを作成。ファイル形式はmp3またはWMAとする。
ファイル名は、A番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー半角)氏名とする。
(例:A06新石川_愛上雄. 拡張子)
- ⑦審査の観点
※神奈川県との関連が読みとれない原稿は不可
 - a) 原稿点 (素材の選び方・文章表現の確かさ・内容の深さ)
 - b) アナウンスの技術点(マイクの使い方・発声・発音・アクセント・イントネーション
・プロミネンス・テンポ・ポーズの取り方・内容把握・表現の仕方)

B 朗読部門

- ①内容：神奈川県にゆかりのある作家及び作品の中から原文のまま一部選んで朗読する。
SE(効果音)やBGMを併用することができる。
※BGM使用は今年度大会までとなる予定です。
- ②時間：2分以内。番号、学校名、氏名、作者および作品名を含む。
- ③審査方法：審査の観点に基づき、100点法により審査する。
- ④再生：SE・BGM使用の場合、1つの録音データに音声・SE・BGMを全て録音する。
- ⑤計時：第1声より読み終わりまで。
- ⑥原稿：今回は原稿不要とする。
- ⑦規格：2分00秒以内の音声データを作成。ファイル形式はmp3またはWMAとする。
ファイル名は、R番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー半角)氏名とする。
(例:R20 現石川_垣久家子. 拡張子)
- ⑧審査の観点
※「神奈川県とのかかわり」が無い作品は不可
 - a) 原稿点 (作品の選び方・朗読部分の抜き出し方・適切な抽出量)
 - b) 朗読の技術点(マイクの使い方・発声・発音・アクセント・イントネーション・プロミネンス・テンポ・ポーズの取り方・内容把握・表現の仕方)。SE・BGMを効果的に使用した場合は評価する。

C オーディオピクチャー（AP）部門

- ①内容：神奈川県の地域に関する話題を取り上げ、それを全国に伝える未発表の作品。
校内の話題も今回は可。
ステレオ音声と静止画像（25画像以内）を組み合わせ1つのパッケージとした映像作品を作成する。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問わない。
画像は写真のほかに、絵や文字を使用することができる。
他に権利のある著作物を使用する場合は所定の許諾をとること。
- ②参加形態：すべて団体扱いとする。団体名の届け出がない場合は「学校代表」とする。
- ③時間：5分以内。前後に5秒のテストパターン（形式は自由）を入れる。
- ④計時：音声が始まったところから、音声が終了したところまで。
- ⑤録音・再生：ステレオ再生。
- ⑥審査方法：審査の観点に基づき、100点法により審査する。
- ⑦原稿：今回は原稿不要とする。
- ⑧規格：音声に静止画を組み合わせた、動画ファイルとして作成する。アニメーションを用いてはならない。静止画の切り替え時にはトランジション等の効果は用いてはならない。
音声に静止画を組み合わせた、5分00秒以内の動画ファイルを作成。MP4形式、ファイル形式はH.264コーデック、アスペクト比16：9、解像度1920×1080ピクセル以下、フレームレート30fps(29.97fps)とする。
ファイル名は、**AP番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー半角)タイトル**とする。
(例:AP02旧石川_#高校生の今.拡張子)
- ⑨審査の観点：a) テーマ点(素材の選び方・APという特性を生かした題材・効果的な表現)
b) 製作の技術点(製作の手法・取材の方法や努力・企画と構成・演出と編集・撮影、録音の技術・アナウンスやナレーションの技術・音楽や効果音の使い方・画像に合った音声の使い方)
- ⑩音源：権利が現存している音源については、正規の手段を用いて各学校で許諾申請をすること。本大会においてはインターネット音源も著作権フリーの確認がとれたものについては使用を認める。

D ビデオメッセージ（VM）部門

- ①内容：神奈川県の地域に関する話題を取り上げ、それを全国に伝える未発表の作品。自校オリジナルのビデオ作品。校内の話題も今回は可。
他に権利のある著作物を使用する場合は所定の許諾をとること。
- ②参加形態：すべて団体扱いとする。団体名の届け出がない場合は「学校代表」とする。
- ③時間：5分以内。前後に5秒のテストパターン（形式は自由）を入れる。
- ④計時：番組本体についてのみ行なう。
- ⑤審査方法：審査の観点に基づき、100点法により審査する。
- ⑥原稿：今回は原稿不要とする。
- ⑦規格：5分00秒以内で作成したビデオ作品の動画ファイルを作成。MP4形式、ファイル形式はH.264コーデック、アスペクト比16：9、解像度1920×1080ピクセル以下、フレームレート30fps(29.97fps)とする。
ファイル名は、**VM番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー半角)タイトル**とする。
(例:VM74石川台_私たちの青春.拡張子)
- ⑧審査の観点：a) テーマ点(素材の選び方・VMという特性を生かした題材・効果的な表現)
b) 製作の技術点(製作の手法・取材の方法や努力・企画と構成・演出と編集・録音、録画の技術・アナウンスやナレーションの技術・音楽や効果音の使い方・などビデオ制作にかかる製作技術)
- ⑨音源：AP部門と同様

E 情報部門

- ① 内容：次のテーマから題材を選択し、スライドを用いたプレゼンテーションを行う。
 - a) 未来課題解決部門。「高校生が考える10年後20年後の未来社会における問題とその解決案」
…情報化社会が進む中で、私たちは高校生としてどのような提案ができるのか。
高校生らしいアイデアを創造し、その問題解決について提案をしてください。
 - b) 現在課題解決部門。「今を生きる高校生が考える諸問題とその解決法」
…進路のこと、学校のこと、友情について、自分を取り巻く社会問題など、高校生の
発想で自由にテーマを決めて、その問題解決について提案してください。
- ② 参加形態：すべて団体扱いとする。団体名の届け出がない場合は「学校代表」とする。
- ③ 時間：8分以内（発表時間も審査の対象とする。）
- ④ 発表形式：スクリーン1画面によるパワーポイント形式でのプレゼンテーション。
 - a) プレゼンテーションの様子を撮影した動画による発表とする。
 - b) ビデオをスライドに含めることは可とするが、それが主体となる発表は不可とする。
 - c) プレゼンテーション1本につき発表者は3名までとする。
 - d) Microsoft Office PowerPoint 2013で再生できる形式であること。（提出前に必ず確認すること。）
 - e) プレゼンテーション上で必要だと思われる道具等を使用しても構わない。
 - f) テレビ画面またはスクリーンの前（横でも可）に発表者が立って説明する形式とする。
 - g) カメラは固定とし、ズームやプレゼンテーションの取り込み等は行わない。
- ⑤ 提出形式：提出作品の規格・提出方法を参照

⑥ 審査の観点

次の3点の基準をもとに総合的に判断し、部門ごとの審査を行う。

- a) 発表内容（高校生ならでの視点で、研究・調査を行った上での優れた内容であったか）
- b) 発表方法（発表方法に工夫が見られ、的確にかつ表現豊かに内容を伝えることができたか）
- c) 発表資料（発表に適した表現豊かなスライド・資料が準備されているか）

※制作に当たっては、「プレゼンテーション」であることを意識し、「ねらい」をはっきりとさせて情報をまとめ、発表すること。

⑦ その他

次の点にも注意し、大会までに十分な準備を行っておくこと。

- a) 素材を使用する場合は、著作権フリーのもの（インターネット上の素材についても可）を用いて作成するか、適切な著作権処理を行うこと。著作権処理が必要な場合は、各学校で大会開催までに使用許諾を得ること。
- b) 他のコンテスト等に応募した作品を、本大会にそのまま出品することはできない。
- c) 昨年度（第34回）を含む過去の大会の審査講評をよく読み、きちんとデータ・情報を収集・分析・整理し、自身で作成したスライドを用いて、自分の言葉で説明してください。
- d) 問題解決については、共通教科情報における「問題解決」の単元を参考にしてください。
- e) 質疑応答が行えないため、想定される質問に対応できるよう発表の中に盛り込んでください

12. 提出作品の規格・提出方法

(1) 提出作品の規格

A アナウンス部門

1分30秒以内の音声データを作成。ファイル形式はmp3またはWMAとする。
ファイル名は、**A番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)氏名**とする。
(例:A06新石川_愛上雄. 拡張子)

B 朗読部門

2分00秒以内の音声データを作成。ファイル形式はmp3またはWMAとする。
ファイル名は、**R番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)氏名**とする。
(例:R20現石川_垣久家子. 拡張子)

C オーディオピクチャー部門

音声に静止画を組み合わせた、5分00秒以内の動画ファイルを作成。MP4形式、ファイル形式はH. 264コーデック、アスペクト比16:9、解像度1920×1080ピクセル以下、フレームレート30fps(29.97fps)とする。
ファイル名は、**AP番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)タイトル**とする。
(例:AP02旧石川_#高校生の今. 拡張子)

D ビデオメッセージ部門

5分00秒以内で作成したビデオ作品の動画ファイルを作成。MP4形式、ファイル形式はH. 264コーデック、アスペクト比16:9、解像度1920×1080ピクセル以下、フレームレート30fps(29.97fps)とする。
ファイル名は、**VM番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)タイトル**とする。
(例:VM74石川台_私たちの青春. 拡張子)

E 情報部門

- ① プレゼンテーションの様子を撮影した8分00秒以内の音声入り動画ファイルを作成。MP4形式、ファイル形式はH. 264コーデック、アスペクト比16:9、解像度1920×1080ピクセル以下、フレームレート30fps(29.97fps)とする。
ファイル名は、未来課題→**MK番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)タイトル**
現在課題→**GK番号(半角2桁)学校名_(アンダーバー)タイトル**
(例:MK06大石川_20年後の高校生. 拡張子) とする。

- ② プレゼンテーションに用いたパワーポイントファイルを作成。ファイル名は上記①と同じとする。

(2) 提出方法

全部門とも、11月9日(月)～18日(水)の期間に「集まれ!放送委員会!!」の提出リンクにアクセスしてください。

集まれ放送委員会：<http://kanakousiken.nomaki.jp/housou/>

13. 著作権処理に関して

(1) 写真の著作権

AP・情報部門に用いる静止画は、制作者もしくは自校生徒が自ら撮影した画像とする。また自分が手書きで書いた画像をスキャンして取り込んだものも可とする。また一画面に複数の写真を合成したり、文字を入れて作成したりした写真も1枚と数え、使用できる。AP・情報部門において、インターネットからの画像はそれが発表の主体となる場合は認めない。インターネットからの画像や、他者に権利があると思われる画像を使用する場合は、使用許諾を取ること。

(2) 音源の著作権

朗読・AP・VM・情報部門に用いる音源は、原則として著作権フリー音源とする。ネット上の著作権フリー音源も使用可とする。権利を有する音源を使用する場合は、正規の手段を用いて各学校で許諾申請をすること。